

唯一の戦争被爆国 日本政府は核兵器禁止条約に署名・批准を

ついに、人類初「核兵器禁止条約」発効！

2017年7月に国連が採択した核兵器禁止条約の批准が10月24日、50か国に達しました。条約は2021年1月22日に発効し、核兵器は開発、実験、製造、貯蔵、使用、威嚇のすべてが違法となります。これは、核兵器のない世界への大きな一歩です。

残念なことに、日本政府は、核大国のアメリカに同調し、「核兵器廃絶のアプローチが違う」と言って条約に背を向け続けています。

日本はただ一つ、原爆の悲劇を体験した国です。その被害の実相と被爆者の苦しみを世界に伝え、核兵器廃絶の先頭に立つべき責任のある国です。

その願いから私たちは10月29日、政治、経済、科学、芸術、スポーツなど各界の多くの方々と「唯一の戦争被爆国 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」をスタートさせました。

気候変動やコロナ禍のもとで、世界は核や戦争にお金を使うのではなく、いのちとくらしと平和を守るために、協力し合わなければなりません。日本が、その努力に加わるよう、被爆者のよびかける「ヒバクシャ国際署名」とともに、「唯一の戦争被爆国 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」に、ぜひご協力ください。(2020・11・6)



批准書を国連事務総長に寄託した50か国の
手作り国旗（三角真弓さん製作）



上「ヒバクシャ国際署名」オンライン
下「日本政府に核兵器禁止条約の署名・
批准を求める署名ページ」QRコード



国連認証NGO：原水爆禁止日本協議会（日本原水協）
〒113-8464 東京都文京区湯島2丁目4-4
Tel 03-5842-6031 HP :<http://www.antiatom.org>